

東栄連合自治会との意見交換会報告書

尾張旭市議会議長 殿

副議長 秋田 進

1 開催日時

平成29年11月12日（日）午後3時から午後4時まで

2 開催場所

藤池公民館2階 集会室

3 出席議員（10名）

①グループ

武田なおき議員（司会進行）、さかえ章演議員（記録）、岩橋盛文議員、
秋田進議員

②グループ

成瀬のりやす議員（司会進行）、篠田一彦議員（記録）、まつだまさる議員

③グループ

早川八郎議員（司会進行）、松原たかし議員（記録）、森和実議員

4 参加人数

18人

5 団体名

東栄連合自治会

6 テーマ

「地域住民のつながり、ふれあいについて」

7 主な意見・提言等

（●：市民の発言、▲：議員の発言）

①グループ

●旭台での、イノシシが出没することについての周知。大人には回覧しているが、子どもには知らせていない。人的被害が出る前に何かしないと。

▲県・市で捕獲に向けて動いている。

▲一頭ではなく、たくさんいると思う。

●自治体加入、若い世帯に余裕がない。空き家が多いため、若い市民に貸し出したらどうか。

●マンション全体が町内会から外れてしまった。

●防災・防犯への意識が低い。

●自治会に入ってなくても災害時に物資はもらえる。自治会に入らなくてもらえるのはおかしくないか。自治会に入るメリットがあるとよい。

②グループ

- 自治会、子ども会等の加入者の減少。役員をやりたくない。
- 新築の家を見つけたときに声掛けをする。
- ゴミ出しや防犯灯で町内会に入っていないくとも、恩恵を受けている。
- いろんな方法で声掛けするのが一番。

③グループ

- 自治会加入の問題。83歳で役を受けられず脱退した。
- ▲たとえ輪番制であっても、高齢者を役員の対象外とする地域もある。
- 回覧など雑多な事務が多いことが問題。
- 自治会加入チラシなどをもっとセンスのあるものにし、目に付くようにしてほしい。掲示板を活用したらどうか。
- 高齢者への対応など今の形では先々合わなくなることが出てくるので、自治会の新しい形を検討する必要がある。